

施策分析シート（平成29年度）

No1

施策名	市街地再開発事業等の推進	施策No	12-04	部課名	防災都市づくり部防災街づくり推進課		
				課長名	能見 内線 2850		
関連部課名	防災都市づくり部都市計画課						
行政評価	分野	安全安心都市					
事業体系	政策	12	利便性の高い都市基盤の整備				
目的	荒川区の拠点となる区内駅前地区において再開発事業を推進することにより、住宅、商業、工業が混在した密集市街地を解消し、安全で快適な街を形成するとともに、駅前にふさわしいにぎわいを創出し、街の活性化を図る。						
指	幸福実感指標名	指標の推移			指標に関する質問文		
		26年度	27年度	28年度			
	生活環境の充実	3.13	3.19	3.22		お住まいの地域が、バリアフリーの状況や交通の便、まちなみの良さ、快適さ等の点から総合してから暮らしやすい生活環境であると感じますか？	
	防災性	2.34	2.28	2.31		お住まいの地域は災害に強いと感じますか？	
	施設のバリアフリー	2.74	2.75	2.79	お住まいの地域の商業施設や公共施設が、バリアフリーの面から、だれもが使いやすいと思いますか？		
標	施策の成果とする指標名	指標の推移				指標に関する説明	
		26年度	27年度	28年度	29年度 見込み		目標値 (38年度)
	市街地再開発事業の進捗率（全地区）（％）	76	76	76	76		100

（単位：千円）

行政コスト計算書	勘定科目	27年度	28年度	差額	勘定科目	27年度	28年度	差額
	給与関係費		17,588		地方税等		0	
	物件費		1		国庫支出金		0	
	維持補修費		0		都支出金		0	
	扶助費		0		分担金及び負担金		0	
	補助費等		4,001		使用料及び手数料		0	
	減価償却費		0		その他		0	
	不納欠損・貸倒引当金繰入額		0		行政収入合計(a)		0	
	賞与・退職給与引当金繰入額		879		行政収支差額(a)-(b)=(c)		22,468	
	その他行政費用		0		金融収支差額(d)		0	
行政費用合計(b)		22,468		通常収支差額(c)+(d)=(e)		22,468		
特別費用(g)		0		特別収入(f)		0		
特別収支差額(f)-(g)=(h)		0		当期収支差額(e)+(h)		22,468		
貸借対照表	勘定科目	27年度	28年度	差額	勘定科目	27年度	28年度	差額
	流動資産				流動負債		879	
	収入未済		0		還付未済金		0	
	不納欠損引当金		0		特別区債		0	
	その他の流動資産		0		賞与引当金		879	
	有形固定資産		0		その他の流動負債		0	
	土地		0		固定負債		11,767	
	建物		0		特別区債		0	
	建物減価償却累計額		0		退職給与引当金		11,767	
	工作物等		0		その他の固定負債		0	
	工作物等減価償却累計額		0		負債の部合計		12,646	
	無形固定資産		0		正味財産		12,646	
建設仮勘定		0		正味財産の部合計		12,646		
その他の固定資産		0		負債及び正味財産の部合計		0		
資産の部合計		0						

施策の現状・課題・今後の方向性

現状	<p>三河島駅前是人々が行き交う交通利便性の高いエリアであり、三河島駅前南地区においては、市街地再開発事業が実施されたことにより、土地の有効・高度利用が図られている。</p> <p>一方、三河島駅前北地区については、周辺に密集市街地があり、また旧真土小学校を含めて低・未利用地が比較的多いなど、地域の防災性や駅前のにぎわいが不足している。</p> <p>西日暮里駅前については、区内有数の交通結節点でありながら、駅前の快適性向上やにぎわい創出に寄与するような整備が行われていない。</p> <p>また、日暮里台地を除く西日暮里駅前地域においては、オープンスペースが不足している。</p> <p>西日暮里駅前の再開発エリア内には保育施設、高齢者施設、自転車駐輪場が整備されており、再開後もこれらの公共サービスの提供が求められている。</p> <p>財務諸表の項目では、行政コストの内、負担金補助が大きな割合を占めている。事業の取組としては、準備組合を設立し、地域の防災性の向上や駅周辺の活性化など、三河島駅前地区及び西日暮里駅前地区の市街地再開発に向けた様々な支援に取り組んでいる。</p>
課題	<p>三河島駅前については、地域に大きな集客を生むような施設や地域の交流のためのオープンスペース等の整備により、駅前としてふさわしい魅力やにぎわいの場を創出させる必要がある。</p> <p>三河島駅前北地区周辺は、大部分が木造住宅密集地域であり、細街路やオープンスペースの整備、老朽建築物の建替え等を推進し、地域の防災性向上を図る必要がある。</p> <p>西日暮里駅前については、地区全体としてのにぎわいを創出するため、区民のみならず区外の人も利用しやすい交流施設や商業施設、防災拠点となるオープンスペース等を整備する必要がある。</p> <p>現存する公共施設については、サービスを途切れさせることなく提供する必要がある。</p>
今後の方向性	<p>三河島駅前北地区及び西日暮里駅前地区において、土地の高度利用や地域の防災性向上、オープンスペースの確保、駅前の活性化を図るため、市街地再開発事業を推進する。</p> <p>三河島駅前北地区については、駅前にふさわしい魅力とにぎわいの創出を図るため、商業・業務機能を中心とした都市機能の導入を目指すとともに、区有床の中心的な施設として、新たな体育館の整備を検討する。</p> <p>西日暮里駅前地区については、区内有数の交通結節点である高いポテンシャルを生かして、近隣区や鉄道沿線エリアも商圈とする商業機能や新たな視点も含めた業務機能を追求し、地域活性化につなげるとともに、区有床の中心的な施設として、区外からの利用も想定した、集客力の高いホールを整備し、文化交流の拠点を形成する。</p> <p>また、再開発エリアに現存する公共施設の機能については、再開後のみならず再開工事期間中においても同等以上のサービスの提供が継続できるよう民間活力の活用も含めて方策を検討する。</p>

施策の分類		分類についての説明・意見等
29年度	30年度	
重点的に推進	重点的に推進	各地区で策定したまちづくり構想に掲げる将来像を実現するため、再開発を推進する必要がある。

施策を構成する事務事業の分類

事務事業名	事務事業 No	決算額（千円）		施策推進のため の分類		分類についての説明・意見等
		27年度	28年度	29年度	30年度	
南千住地区住宅市街地総合整備事業の推進	11-01-15			継続	継続	住宅供給戸数等が計画目標に達したことから、平成27年度中に完了するとしていたが、事業完了公告を行った場合、都営地の優先取得が困難となることから、当面、事業を継続することとする。
三河島駅前北地区市街地再開発事業	11-02-11	5,163	1	重点的に推進	重点的に推進	荒川区都市計画マスタープランに基づき、再開発事業によるにぎわいのある街づくりを推進するとともに、木造住宅が密集した西日暮里一丁目地域において、道路の整備をはじめとする防災性の向上等を図る必要がある。
西日暮里駅前地区市街地再開発事業	11-02-12	4,001	4,001	重点的に推進	重点的に推進	準備組合を設立して事業の検討を進め、地域の防災性の向上や駅周辺の活性化を図る必要がある。
合 計		9,164	4,002			